

農事組合法人 ファーム・おだ

～第9回通常総会開催報告～

農事組合法人 ファーム・おだの事業推進に対しまして小田区民の皆様方には格別のご理解とご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。また、第9回通常総会を無事終了する事が出来ましたのも組合員各位をはじめ、関係機関の皆様方のご支援のお陰と深く感謝申し上げます。



吉弘昌昭組合長理事のあいさつ

さて、通常総会は、去る2月23日に小田多目的集会所において、開催いたしましたところ、組合員多数の出席のもと来賓に蔵田義雄市長、をはじめ高木昭夫東広島集落法人連絡協議会長、高橋典弘並びに乗越耕司市議会議員ら多数のご出席のもと盛大に開催いたしました。

出席組合員数は、書面議決書を含めて122名で森原敏昭議長の議事進行で、提出した6議案が原案通りすべて可決・承認されました。今年度のファーム・おだの総収入額は158,100千円で、小田地域に支払った集落還元額(地代、畦畔管理料、労務費、作業委託費など)は58,842千円となりました。この間「住みよく、楽しく、明るい地域づくり」を目指し、「優良農地を荒らさずに守り続け、若者の受け皿になる」ことを法人経営の目標とし、組合員の皆様から貴重な意見やご提案をいただきながら積極的に事業運営を推進してきたところでございます。

昨年を振り返って見ますと第1点目は、米粉パンの製造販売を拡大し「パン&マイム西条店」を西条中学校前にオープンし、続いてJR西条駅店やエヤーポートホテルなどに提供出来るようになりました。

第2点目は、稲作は去年の天候は異常気象で品質低下し広島県は71%が1等米でしたが、堆肥による土づくりとエコファーマー栽培で小田米は、100%が1等米に合格しました。

第3点目は、経営面積が県内最大の103ha、154戸になりました。国庫補助事業で「人・農地プラン」により、高齢化や赤字経営で栽培が難しくなった農地をファーム・おだに農地利用権設定し、農地集積協力金を貸し手がもらえる制度を活用し。新規に約19ha26戸が加入されました。TPP加入問題や5年後の生産調整廃止など厳しい農業情勢ですが、小田地域の優良農地を守り、持続的な経営安定を目指して全力で取り組んで参ります。

今年も、(農)ファーム・おだの経営・事業推進に、一層のご支援、ご協力を賜りますとともに、本年が組合員を始め小田区民の皆様にとりまして、良い年となりますことを、祈念申し上げ平成25年度の事業報告とさせていただきます。

農事組合法人ファーム・おだ 組合長理事 吉弘昌昭

生涯学習発表会 3月11日（報告）

保育園児から熟年の皆様までの絵画、書、写真、生花など立派な作品が展示されました。工芸品、エコクラフト、コケ玉など丹精こめた数々の作品にも感動します。

本年は重箱、お膳、杯などの漆器や、大皿、どんぶり、とっくり等の陶器の古い道具の展示がありました。かつて晴れの日を祝った道具も、最近では手軽なものに流されて、目にすることが少なくなりましたから、小田史跡調査会会長の宮本 勝様に説明していただき、若い方々に古き良き時代のくらしが伝わったのではないのでしょうか。

子ども神楽に始まったステージ発表も、歌、日本舞踊、バンド演奏、など忙しい時間をやりくりしての練習の成果を、楽しくにぎやかに見せていただきました。小学生の皆さんがひとり一人しっかり発表される姿を頼もしく思いました。

小田の民話の中から三話が 南有田 秋徳氏の挿絵、小田神楽のBGMをそえて収録されたDVDの試写がありました。小田の歴史を伝える活動として、

本年も継続されるそうですから、来年も新作が見られるかと楽しみです。

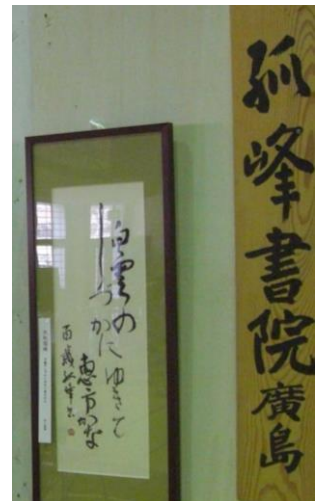
女性会によるうどんの接待、べにほっぺの喫茶コーナー、寄りん菜屋、パン＆マイムの販売もあり、役員の皆様のご協力のもと参加者150人の笑顔あふれる一日でした。



お宝発見シリーズと、小学生作品



子どもAKB48のはじける笑顔、歌と踊り



漢字かなまじりの書の作品



一生流の生花



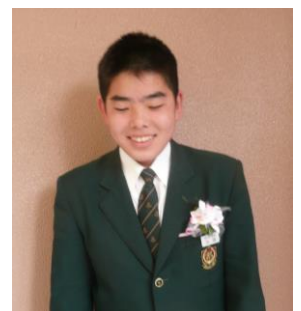
コケ玉、エコクラフト

写真撮影 宇都通弘

(自)文化教育部 西川邦子

小田地域の卒業生ご卒業おめでとうございます(報告)

平成25年度 河内中学校の「卒業証書授与式」が3月9日におこなわれました。清水則成校長先生から46名の卒業生ひとり一人に卒業証書が授与されました。



卒業する後藤祥汰君

小田地区では後藤祥汰君1名が卒業されました。「私は将来、人の支えになるよう尽くしていきます。そのために、相手に必要とされ、頼りにされるような人になるよう努力を続けていきます。」といった夢を語っていました。

河内西小学校の「卒業

証書授与式」は3月15日におこなわれました。

堀岡輝行校長先生は卒業生に「～思い通りにならないこともありますが、決して諦めないで最後まで頑張ってください。」といったお話をされました。



河内西小学校卒業式

卒業生6名のうち、小田地区では3名が卒業し、将来の夢を、森原 黎君は「僕は、みんなに頼られる心の広い人になります。」香川麻帆さんは「いつでもやさしく、いつも笑顔でいられる、明るい人になります。」正宗紀子さんは「私は人を笑顔にさせ、感動を与えることのできる人になります。」と元気な声で発表してくれました。

河内西保育所（報告）

保育証書授与式が3月25日におこなわれました。卒園児は5名です。小田地区では2名が卒園されました。おめでとうございます。本田なつきさんは「お母さん、いつもご飯をつくってくれてありがとう。」吉崎れいさんは「お母さん、いつも起こしてくれてありがとう。小学校に入ったら国語を頑張ります。」といった卒業証書をお母さんに渡していました。

上田千恵美所長先生の「やさしく思いやりのある子になってください。」といったお話にみんな聞き入っていました。



5名の卒園児

ありがとうございました。

ご寄付は(自)「共和の郷・おだ」の活動のため、有効に活用させていただきます。

香典返し 土肥利雄様

香典返し 末田紘二様

見舞返し 小山忠夫様

見舞返し 入川信子様

見舞返し 泉本里江様

自治組織「共和の郷・おだ」会長 瀬川豊茂

福祉ふれあい部 部長 西川芳子

第1回 野菜づくり教室(ご案内)

—地産地消に向けた安全・安心な美味しい野菜づくり—(春野菜)

野菜づくり教室を、次のとおり行ないます。多数ご参加くださいますようご案内いたします。

- とき 平成26年4月 11日(金)
13:30~15:30
- ところ 小田地域センター(会議室)
- 講師 東広島市園芸センター
今中義彦先生
- 内容 春の野菜の植え付け方法について
露地野菜の種まき管理
病虫害防除 他
「皆さんの疑問に答えるコーナー」



前回の今中先生の講義

(たずねてみたい事がありましたら4月7日まで小田地域センターまで連絡ください。)

(自)「共和の郷・おだ」(農村振興部)、「寄りん菜屋」(生産部会)、小田地域センター

小田地域センター職員の異動について

瀬川豊茂がセンター長を退職します

小田地域センター長として微力ですが7年間(事務職の7年間を含合計14年間)務めさせていただきました。この間小田の皆様を支えられ国原昭典事務職員に助けられ職責を果たすことができました。大世になり感謝いたします。今後も住民として地域センターの活動に協力していきたいと思っております。これからもよろしく願いいたします。

(瀬川豊茂)



退任者、瀬川豊茂

小田地域センターの人事異動は次のようになります。

地域センター長 国原昭典が就任します。

事務職員 平賀京治が就任します。

今後とも小田地域センターの活動に皆様のご支援、ご協力をよろしく願いいたします。

健康づくり教室 (2月19日報告)

いすを使って、できる運動

健康づくり教室にたくさん参加いただきました。2月は全国生活習慣病予防月間です。運動する時間の少ない人でもテレビを見ながら、椅子に座りながら、できる運動を中国新聞の記事を資料にを使って指導していただきました。

(自)共和の郷・おだ 白竜部、小田地域センター

